

▼クエストラン粉末 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 コレスチラミン (U) cholestyramine 【分類】 コレスチラミン製剤

【単位】 ▼44.4% (1包9g)

【常用量】 ■高コレステロール血症:1回9g [1包] を水約100mLに懸濁し, 1日2~3回 ■レフルノミドの活性代謝物の体内からの除去:1回9g [1包] を水約100mLに懸濁し, 1日3回. 重篤な副作用発現時には1回18g [2包] を水約200mLに懸濁し, 1日3回

【用法】 1回1包を水100mLに懸濁し1日2~3回経口投与 [粉末のまま服用しない]

【透析患者への投与方法】 吸収されないため減量の必要はないが, 便秘, 高クロル性アシドーシスに注意する (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (3,12) 【その他の報告】 Ccr 10mL/min 未満には注意して用いる (3)

【特徴】 陰イオン交換樹脂製剤. 腸管から吸収されず腸管内で胆汁酸と結合してその糞便排泄量を増大させることにより, 外因性のコレステロールの吸収を阻害する. 血清TC 15~20%低下, LDL-C 20~30%低下し, HDL-C は若干上昇する. 血清TG も上昇することが多い. 量が多く飲みにくいことが欠点で水によく混ぜて冷やして飲む方法がすすめられている. 偽膜性大腸炎時の C.difficile 毒素を吸着するが, バンコマイシンと併用する際にはバンコマイシンの吸着を避けるため, 数時間あけて投与する (U)

【主な副作用・毒性】 便秘, 硬便, 食欲不振, 下痢, 顔面紅潮, 肝機能障害, CKの上昇, 耳鳴, 口腔内アフタ, 硝子体出血, 血清ビタミンDの低下など

【吸収】 消化管から吸収されない [高分子化合物である, 水・有機溶媒に溶けない, 胃腸内 pH に安定であるため] (1) 吸収されない (12)

【排泄】 糞中 99.7%, 尿中 0.039%回収 [ラット] (1)

【MW】 高分子

【透析性】 吸収されないため該当しない (1)

【TDMのポイント】 TDMの対象にはならない

【相互作用】 イオパノ酸, 酸性薬物, テトラサイクリン, フェノバルビタール, 甲状腺製剤, チロキシン製剤, ジギタリス, アカルボース, ケノデオキシコール酸などの吸収を遅延あるいは減少させるおそれ (1)

【更新日】 20141227

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。